

伝統文化継承の取り組み**1学年着付け教室 7月7日 (木)**

大切にしたいこと

あいさつ・掃除・思いやり

7月7日(木)に、1年生は、家庭科の時間で、ゆかたの着付け教室に取り組みました。西日本和装学院の先生方7名においでいただき、男女ともゆかたを着る練習をしました。今年でこの取り組みも3年目となり、先生方も洞北中学校の生徒をたいへんかわいがってくださって、去年は大雪の中、今年は猛暑の中でも、分かりやすく丁寧に教えてくださいました。北九州市の中でも、着付けを取り入れている学校が増えているようで、とても良いことだと思います。

生徒は、1本の帯が結び方によってかわいい形になったのを見て、とても驚いていました。帯の結び方、着物のたたみ方などは、折り紙と同じように、日本人の賢い知恵の表れです。この日本の文化を、どうぞ皆さんが、これからも大切に伝えていってください。

<生徒の感想より>

○浴衣をこのように正しく着たことがなかったので楽しかったです。着るのが早かったので、ルールも教わりました。座り方や歩き方、たたみを何歩で歩くかなど、大切な体験をさせてもらいました。日本の文化の一つとして、楽しめるのでいいなと思いました。(男子)

○浴衣が長かったけれど、教えてもらったとおりにやっていると、自分に合う長さになって、こうやって調節するんだなと思いました。先生方が、手際よく教えてくださったので、とてもありがたかったです。いろいろな浴衣から自分の好きな色が選べてうれしかったです。帯を結んだのは初めてでしたが、こんな風に結ぶとかわいい蝶々の形になることがわかり、日本人は賢いなあと思ったし、こういう日本の文化を大切にしたいと思いました。大人になったら、自分でも浴衣を買って、着たいと思いました。(女子)



夏休みでアメリカから帰省しているシートナオミさんが、3週間1年1組でいっしょに過ごしました。



洞北中学校の生徒の皆さんのグローバルマインドは素晴らしいものです。

短い時間でしたが、1年1組の皆さんにとってはとても貴重な時間でしたね。来年も来てくださるそうですので、楽しみです。

授業探検 (その4)

今こんなことに取り組んでいます。

理科の時間の実験は、保護メガネをかけて実験しています。



阿部先生の数学の時間は、たいへん体系的で、黒板の右上が前回の授業の復習、左が今日の授業。右下がまとめになっています。去年の「確率」の授業は、最高におもしろかったですね。



授業中は、自ら目標をもって学習し、自分の考えを発表しよう！



3年生の英語は、キング牧師の有名な演説 "I have a dream" を暗唱しています。最後まで覚えると一生の宝物になりますよ。がんばってください。



英語の単語コンクールでは、毎回90点以上の方がたくさんいました。まだこの表に名前が載らなくても、「練習用のプリントをください！」と積極的に勉強し始めた人が増えてきたと、深野先生も喜んでいました。「千里の道も一歩から」ですね。

家庭教育学級 第1回「進路について考える」 たくさんの参加、ありがとうございました。

今回は、23名もの方に参加していただきました。毎回役に立つお話ばかりですので、さらに多くの方に参加していただけたらと思います。お仕事でお忙しいことと思いますが、1度ぜひ参加してみてください。今回は、進路についての各ご家庭での悩みや先輩お母さんからのアドバイスなどもあり、有意義な時間になりました。

避難訓練がありました。

今回は、担任誘導ではなくて、実際の授業中に地震が起きた想定で、訓練を行いました。島郷出張所の消防士さんたちに、避難する時の注意をしっかりと教えていただきました。

